

教科	キャリア教育科	科目	(学) 看護基礎	単位数	1	学年	2
学科 ・ コース	普通科 看護医療進学コース						
教科書	なし		副教材	『新版 ナイチンゲールの看護覚え書 イラスト・図解でよくわかる』西東社			
科目の概要	<p>一年時に学んだ「総合的な探究の時間」の学習を踏まえて、看護・医療の基礎を学ぶ科目である。</p> <p>少子化と高齢化の進展、医療技術の進歩、人々の健康へのニーズの多様化、医療提供の場の拡大など看護医療を取り巻く状況は日々変化している。将来、そうした看護医療分野で活躍する人材となるために、常に学び続ける姿勢を持ち、主体的に学ぶ力をつけることを学習の目標とする。</p> <p>授業で得た知識をきっかけに、自分で考えたり、まとめたことを他者に伝えたり、共有したりする学習活動を重点的に取り入れる。</p>			評価の観点	<p>【知識・技能】看護の基礎知識を学び、専門用語の意味を正しく理解し、文章などで適切に表現することができるか。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】学んだことを整理し、自分の考えを他者に論理的かつわかりやすく伝えることができるか。</p> <p>【主体的に取り組む態度】自分の考えを伝えるだけでなく他者の考えを聴き、相互に交流することを通して、医療現場で求められる対人能力を伸ばそうと努力しているか。看護を取り巻く社会状況に興味を持ち、自ら学ぼうとしているか。</p>		
				評価方法	<p>定期考査は実施せず、学期ごとの評価とする。授業時に課すレポート、看護医療系の基礎知識を問う小テスト、授業内の取り組み状況等によって評価する。また、家庭学習の提出状況・内容なども重視した評価とする。</p>		
	<p>学期ごとにテーマを設定して、そのテーマに関連したキーワードを中心に、内容と関連性を学ぶ。生徒の興味・関心や理解度をふまえて適宜学習内容を修正することがある。</p> <p>以下は、昨年度の学期ごとの学習テーマ。</p> <p>【一学期】・看護の実際 * 食事の介助 * オムツ体験 * 手のマッサージ</p> <p>【二学期】・災害と看護 * 包帯法・移送・環境調整 * ストレスへの対応</p> <p>【三学期】・世界の保健医療 * 異文化理解</p>			学習方法	<p>事前に配付された資料や副教材を授業までに必ず読む。そして、読めない言葉や意味のわからない語句などを事前に調べておく。授業では、ただ聴くだけでなく、自分なりにノートにまとめるなどの工夫をし、学んだことや感想をきちんと記述する。復習として、学んだ範囲を何度も読み直し、理解を深める。</p>		
			備考	iPad を活用した探究活動も適宜行う。			